

小児科および小児循環器科を受診されます患者様およびご家族の方へ

臨床研究にお子様の診療情報を利用する医学研究への協力に関するお願い

「肺動脈性肺高血圧症例の肺血管拡張薬の治療有効性と安全性」

肺動脈性肺高血圧は新生児から成人までの全ての年齢で発病しますが、小児の患者様に
対し、成人における治療戦略をそのまま置き換えることは困難です。これは、体格の違
いや、副作用の頻度なども大きく異なることから、治療薬の使用を小児用に修正する必
要があるためです。肺高血圧の治療薬は18歳以上を対象とした臨床試験で承認されたも
のであるため、その有効性や安全性は海外や本邦での少数例の報告などを参考に投与量
が設定されている現状があります。当院では、日本の中でも肺動脈性肺高血圧を多く診
療している施設であり、多くの小児患者への肺血管拡張薬の投与の経験があります。過
去に遡って実際の小児患者様への治療状況を解析し、これを報告することで日本におけ
る肺高血圧診療の進展にもつながることが期待できます。この研究は、2023年3月末日
まで継続して行われます。全ての研究は倫理委員会で承認が得られた後に実施され、皆
さんの個人情報保護に十分に配慮されております。

通常では研究を実施する際に、文書や口頭で説明と同意を行います。しかし、上記の通
り、この研究は通常の診療範囲を超えない既存のデータのみを用いるものであり、皆さ
んに事前に本研究への参加同意を頂くことはしておりません。もし、研究への協力を希
望されない場合は本研究の担当者までお知らせください。

本研究において関連する企業や営利目的の団体は一切ありません。これに必要となる経
費などは、当教室における講座研究費から賄われております。それゆえ、中立性と公明
性を維持した研究であります。

以上、ご不明の点があればご自由にお尋ね下さい。

研究責任者および連絡先

東邦大学医療センター大森病院小児科

氏名： 高月 晋一 職名： 准教授 内線番号：6653 FAX： 03-3298-8217

E-mail : s-taka@med.toho-u.ac.jp